

## 第50回 山形県統計大会 ～ 山形県知事あいさつ ～

第50回山形県統計大会の開催に当たり、一言御挨拶申し上げます。

本日、このように盛大に統計大会を開催できますことは、ここにお集まりの皆様を始めとする関係者の方々の御尽力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

皆様には、日頃から、統計調査に対する深い御理解と多大なる御協力をいただいておりますことに、重ねて、厚くお礼申し上げます。

また、令和6年秋の叙勲及び褒章において受章された皆様、並びに、本日、表彰を受けられます皆様には、心からお祝い申し上げます。

皆様は、これまで統計調査員として、統計調査による社会・経済の実態把握に多大なる貢献をされてこられました。その長年にわたるご苦勞に対し、深く敬意を表します。

あわせまして、統計グラフコンクール受賞者の皆さん、誠におめでとうございます。いずれもユニークな視点で物事を調査・分析し、見事な統計グラフとしてまとめられた秀逸な作品です。

特に、県知事賞を受賞された柳沢さんの作品は、全国コンクールにおける中学生の部で最高賞に輝きました。本県からの最高賞受賞は2年連続であり、大変喜ばしく感じております。

こうしたことを契機に、統計への関心がより高まり、今後、多くの子供たちの新たな挑戦へと繋がっていくことを期待しております。

さて、統計は、日々変動する社会や経済の現状を映し出す鏡です。少子高齢化を伴う人口減少や物価上昇の長期化など、本県を取り巻く社会情勢が厳しさを増す中、統計調査によって得られたデータは、更なる県勢発展に向け、社会、経済の現状や推移を的確に把握し、様々な施策を立案する際の判断材料となります。また、企業のマーケティング調査等にも活用されるなど、その重要性は今後、ますます高まっていくものと考えております。

県といたしましては、引き続き、統計グラフコンクールの開催などにより、県民に対する統計の役割や重要性についての普及啓発に努めるとともに、統計調査の円滑な実施や、調査結果の利活用拡大に向けた取組をしっかりと進めてまいりますので、今後とも、皆様のお力添えを賜りますよう、心からお願い申し上げます。

結びに、本日御臨席の皆様の益々の御活躍と御多幸を祈念申し上げ、挨拶といたします。

令和6年11月29日

山形県知事 吉村 美栄子